

小学校 5年

市のタウン記事を書こう

藤井寺市立藤井寺西小学校

教科	国語科	単元名	地域のみりを伝えよう
----	-----	-----	------------

本時のねらい

・調べてまとめたものから、記事に書くことを選出して、書く内容を決めることができる。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・シンキングツールを使うことで、思考の整理をすることができる。
- ・単元ごとに学習の内容と児童の振り返りを残すことで、これまでの学習を振り返ったり、見直しをもったりすることができる。
- ・他の児童が提出したワークシートや振り返りシートを見ることができるようにすることで、考えを広げることができる。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・大型提示装置
- ・シンキングツール
- ・ロイロノート

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認し、学習の見直しをもつ。 【写真1】 めあて「整理した事実と考えから、文章の中を考えよう。」	○ロイロノートでこれまでの学習を振り返って、学習の見直しをもてるようにする。
展開 (35分)	○調べた事実と自分の考えを整理したものの中から記事に書く魅力を3つ選ぶ。 【写真2】 ○いちばん伝えたい魅力の一つと、選んだ3つの魅力のなかで伝える順番を決めテキストボックスの色を変える。 ○記事に書く事実や考え、書く順番についてペアで交流し合い、お互いにアドバイスをする。	○シンキングツールの「Xチャート」と「表」を使うことで、自分の考えを整理しやすくする。 ○色分け（3つの魅力の中で一番の魅力だと思う項目のみ青色に変更する）を使うことで自分の考えを交流しやすくする。 ○シンキングツールにまとめておくことで、自分の考えを伝えることや、相手の考えを理解することに取り組みやすくなる。
まとめ (5分)	○今日の学習でできたことや難しかったこと、今後もっとやってみようことなどを振り返る。 【写真3】	○取り組んだ課題と振り返りシートが一つにまとまったものを使うことで、できたことや難しかったことを振り返りやすくなっている。

本時で育む主な情報活用能力

C-STEP2, D-STEP3
J-STEP3

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



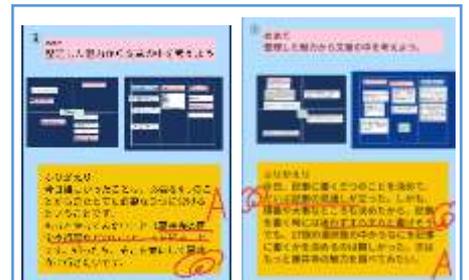
1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】前時までの学習の想起



【写真2】ロイロノートを活用し、思考の整理



【写真3】ふりかえりと評価

児童生徒の反応や変容

- ・単元を通して、ロイロノートを活用して学習を行うことで、児童一人ひとりがこれまでの学習を把握でき、見直しを持って学習することができた。
- ・Xチャートや表などのシンキングツールを必要な場面で使用できるようになったため、総合など、教科横断的に情報を活用する力が身に付いてきている。
- ・シンキングツールを使うことで自分の考えを整理することができ、友だちとの話し合いもスムーズに行うことができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・文章を書くときや、調べ学習のときに、調べたことや自分の考えを整理するためにシンキングツールを使うことが有効だった。
- ・高学年までにタイピング能力など基本的なタブレット操作を身につけていることが必要であると感じた。
- ・1時間ごとの学習内容と自分の振り返りが1枚になったシートを、単元を通して使っていくことで、学習の見直しや今までの学習を振り返る手立てとなった。